

知ろう 考えよう

これからの日本語学習支援のかたち

— 様々な取り組みから、持続可能な場づくりを考える —

参加
無料

2024. **10.25** (金)

13:00~16:00

定員 100名 (対面開催)

日本語学習支援の重要性や、3つの団体の活動を通して、地域における外国人との学びの場について一緒に考えましょう

1. 取組紹介

千葉県の取り組みについて 千葉県 総合企画部 国際課

2. 基調講演

「地域日本語教育の役割とこれから望まれる人物像」
～皆さんもご一緒にしませんか～

文部科学省 日本語教育課 日本語教育調査官 増田麻美子 氏



日本語教育を推進する法律が成立して4年。今、日本語教育が大きく変わろうとしています。外国人との共生社会に向けて、どんな社会を創っていくか、地域の日本語教育に関心を寄せて下さる皆さんと一緒に考えていけたらと思います。

3. 活動紹介 私たちの かたち

公益財団法人
佐倉
国際交流基金

関口優紀 氏



横芝光町
多文化共生
プロジェクト
日本語教室

邊 緯文 氏



認定NPO法人
外国人の
子どもの
ための勉強会

海老名 みさ子 氏



4. パネル ディスカッション これからの かたち

発表された皆さまをパネラーに迎え、これからの地域での日本語学習支援やさまざまな役割について、皆で一緒に考えていきます



会場・・・幕張テクノガーデンCB棟301号室 千葉市美浜区中瀬1-2 (JR海浜幕張駅から徒歩5分)

申込・・・URLまたはQRコードより10月10日(木)までにお申し込みください

<https://req.qubo.jp/mcic/form/R6nihongoforum>

実施・問い合わせ先・・・(公財)ちば国際コンベンションビューロー

千葉県国際交流センター Tel:043-297-0245

令和6年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業活用



主催：千葉県